

主催 財団法人 全国商業高等学校協会

平成20年度 (第0回) 会計実務検定試験 財務諸表分析

審査基準

【1】

1	2	3	4	5
才	エ	ウ	イ	キ

各2点×5=10点

【2】

問1

1	2	3	4
才	カ	ウ	ケ
5	6	7	8
コ	イ	ケ	コ
9	10	11	
ス	イ	キ	

各2点×11=22点

問2

①	②
a	b

各4点×2=8点

【3】

問1

	分析指標名	M社	N社
①	総資産当期純利益率	6.58%	0.13%
②	株主資本当期純利益率	17.89%	0.98%
③	総資産経常利益率	10.97%	0.17%
④	売上高売上総利益率	30.00%	27.00%
⑤	売上高営業利益率	5.56%	2.00%
⑥	経常収益経常利益率	5.32%	0.25%

割り切れた場合には、小数点以下の0を付けなくても正解とする。各3点×12=36点

問2

総合的に判断すると、(M) 社の方が収益性において優れている。

4点×1=4点

理由
① 総資産の使用についての効率性 総資産当期純利益率と総資産経常利益率は、M社の方が高い数値を示している。
② 株主資本についての効率性 株主資本当期純利益率は、M社の方が高い数値を示している。
③ 利益獲得活動についての効率性 売上高売上総利益率、売上高営業利益率および経常収益経常利益率は、M社の方が高い数値を示している。

①と③については、各利益率のうち1つが記入してあれば2点を与える。
なお、③については、2つが記入してあっても2点とする。

各4点×3=12点

【4】

①	②
25.0 倍	2.0 倍

各4点×2=8点

小数点以下の0を付けなくても正解とする。